

第 26 回（平成 28 年度）  
全国地域包括・在宅介護支援センター研究大会

## ポスターセッション要領

### 1. ポスターセッションとは

- 模造紙大のボード1枚に事例などを示したものを展示し、事例等提供者と参加者がその内容に関して質疑応答などディスカッションを行うものです。
- ポスターセッションは講演と違い、限られた短い時間での口述ではなく、気軽に研究発表や事例報告ができます。
- 研究大会期間中より多彩なテーマで参加者の交流を深めることができるよう、多くのご発表をお待ちしています。

### 2. 事前申し込みと承認について

- 本セッションは事前登録制です。発表を希望する参加者は、研修会の参加申込みとは別に、「ポスターセッション参加申込用紙」により、全国地域包括・在宅介護支援センター協議会事務局宛てに直接お申込みください。
- 発表内容は、次頁「テーマ区分」を参考に、支援センターの実践、課題などをまとめてください。承認作業時の参考にしますので、申込用紙には必ず**選択したテーマのコードと具体的なタイトル**を明記してください。
- 申込用紙の送付締め切りは、**9月16日（金）〔必着〕**です。
- 会場内の掲示スペースに限りがあるため、申込者多数の場合は、発表をお断りすることがありますのでご了承ください。
- 申し込みの承認については、9月23日までに事務局から申込者全員に電子メールでご連絡します。承認された方（1名分）の参加費は免除となり、参加費の請求を代行する旅行代理店に事務局から通達します。

### 3. 発表形態と掲示について

- 掲示できる広さは、ホワイトボードサイズ（予定掲示面積：縦 900 mm×横 1800 mm）の予定です。この範囲に収まるように発表資料をご準備ください。
- 掲示のレイアウトは自由ですが、他の参加者が見やすいように文字や図版の大きさについてご留意ください。
- **【タイトル（副題も含む）、都道府県名、センター名、職種名及び発表者名】**は、申込用紙を元にボードを事務局で用意し、前記掲示スペースとは別に設置します。また、これらの情報は、研究大会本資料にも掲載します。
- 基本的には、第1日、第2日を通してポスターを掲示していただきます。掲示資料はご持参いただき、受付後に指定スペースに掲示してください。（画鋏やテープ等は事務局でもご用意いたしますが、原則としてご持参ください。）
- 研究大会終了後は、各自で掲示物を撤去してください。

#### 4. 発表と質疑応答の進め方

- 昨年同様、研究大会のプログラムの中では、ポスター発表・質疑応答のためのまとまった時間は設けません。昼休み・休憩時間等を利用して、参加者には各掲示を巡回いただきます。また、「質問用紙」を用いた質疑応答を行い、発表者その他の参加者の相互交流を進めることとします。
- 掲示物は、大会終了後、本会のホームページ（会員用ページ）において公開することを原則とします。そのため、できるだけパワーポイントやワード、エクセルなどのアプリケーションで作成いただき、各種メディアあるいは電子メールの添付ファイルとして事務局にご提出ください。  
ただし、サーバやネットワークへの負荷を考慮し、ファイルサイズがあまり大きな場合は掲載を見送ったり、ファイル内のデータ（例えば写真等）を一部削除する場合があります。さらに、手書き資料や写真の取り扱い等、公開に関する詳細は、申し込みの承認時に改めてお伝えします。

- 大会資料には、発表タイトル等のほか、発表内容のサマリー（要約）を掲載します。10月3日（月）までに承認時に指定する字数の原稿を送付してください。

#### 5. その他

- 申し込み承認後、事情により研究大会参加ができなくなった場合は速やかに事務局までご連絡ください。また、研究大会に参加はするものの発表ができなくなった場合は、参加費を申し受けます。

#### ◆ポスターセッションテーマ区分・コード

<b>A</b> 地域のネットワーク強化・他職種連携	<b>E</b> 医療・介護連携の取り組み
<b>B</b> 介護予防事業	<b>F</b> 高齢者の生活支援に向けた取り組み
<b>C</b> 権利擁護・虐待防止	<b>G</b> 地域づくり (担い手養成・支援の仕組みづくり等)
<b>D</b> 地域の実態把握・地域課題の明確化	<b>H</b> その他

#### 問合せ先

全国地域包括・在宅介護支援センター協議会事務局（担当：松山、田中）  
〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル  
全国社会福祉協議会 高年・障害福祉部内  
Tel:03-3581-6502 FAX:03-3581-2428  
Email:z-konen@shakyo.or.jp

## ポスターのディスプレイ例

上部看板は事務局で用意します。

### B1

「いきいき教室」開催による  
職場単位の介護予防事業実践

▲□地域包括支援センター

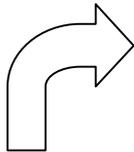
スペース内であれば、文章やイラスト・写真・図版のレイアウトは自由です。(下図はイメージ)

「質問用紙」投函用のポスト(封筒)を右隅に取り付けます。発表者は回答を記入し、ボードの空きスペースに貼ってください。

展示  
用  
約  
9  
0  
0  
ミ  
リ

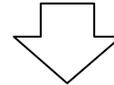
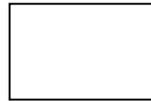
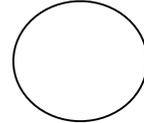
はじめに

- ・地域の概況
- ・地域包括支援センターの体制等



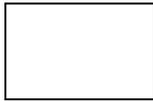
事業の成果と考察

- 変化と傾向
- 考察



事業の実施内容

○ポイント



目標



課題と今後に向けて

- 地域に現れた兆し
- 次期に向けた改善点

等

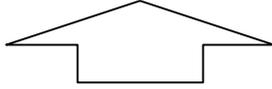
脚部  
高さ  
約  
9  
0  
0  
ミ  
リ

幅約1800ミリ

(参考)

- ・掲示スペースは、A3のシートを横に用いて最大12枚分です。
- ・参加者配布用のちらし等を持参される場合は机を準備しますので事前にご相談ください。

質問用紙  
投函用  
ポスト  
(事務局設置)



# 全国地域包括・在介協 FAX 03-3581-2428 (添書不要)

## 第26回(平成28年度)全国地域包括・在宅介護支援センター研究大会 ポスターセッション申込用紙

標記研究大会のポスターセッションに、下記のとおり発表を希望します。

発表者氏名 (代表者のみ)		職種	
センターの概要 何れかに○を付ける	支援センター名		
	〒 _____		
	センター所在地	TEL _____ FAX _____	
	電子メール (承認連絡先)	_____@_____	
	運営主体	1.市区町村 2.(社協以外の)社会福祉法人 3.社会福祉協議会 4.医療法人 5.株式会社・有限会社 6.その他( )	
類型	1.地域包括支援センター 2.在宅介護支援センター 3.その他( )		
併設施設	1.特養 2.老健 3.病院 4.デイサービスセンター 5.生活支援ハウス 6.その他( ) 7.なし		
発表タイトル (具体的に)			
テーマ区分 (A~H)			
代表者以外のグループ発表者名 (ボードにお名前を載せます)			